

胃内視鏡検診について

①十二指腸腫瘍の要精査（紹介）の判断について

②粘膜下腫瘍の要精査の判断について

大津市胃がん検診（胃内視鏡検査）実施の Q&A では、「1cm 以上の場合は、判定区分 “2（胃がんなし・経過観察または治療が必要）” ただし、悪性を疑う場合は “5（胃がん以外の悪性病変）” [検診票の書き方] としています。

③胃部分切除者の撮影枚数

指針では「概ね 40 コマとする」としています。

④検診票について [参考資料]

⑤画像点検について

試行的に、令和 5 年 10 月、2 医療機関ずつ計 4 医療機関の二次読影を実施してもらいました（青山委員、全委員）。